



# 令和 6 年度 募集要項



一般財団法人双仁会  
厚生看護専門学校  
看護専門課程 看護学科  
(看護師 2 年課程夜間定時制)



# 学校の概要

## 1. 名 称

一般財団法人双仁会厚生看護専門学校看護専門課程看護学科(看護師 2 年課程定時制)

## 2. 学校の特徴

- ①学校と黒石厚生病院・青森厚生病院の設置主体は同じ「双仁会」であり、一体となり教育にあたっています。
- ②黒石厚生病院での実習の場合、学校と渡り廊下でつながり利便性があります。
- ③卒業により専門士の称号が与えられます。
- ④一般財団法人双仁会より在学期間中に修学資金の貸与を受けることができます。
- ⑤在学期間中、希望者は准看護師として一般財団法人双仁会黒石厚生病院及び青森厚生病院に就職することができます。  
看護職員として就職した場合、看護師寮に優先し入寮できます。(3 年次の臨地実習期間中、希望者は看護師寮に入寮できます。但し、女子のみで空室がある場合です。)

## 3. 在学中の学費（諸経費他）

- 1) 入 学 金 : 150,000 円 (入学時納付)
- 2) 授 業 料 (年額): 260,000 円 (前期・後期で納付)
- 3) 教育充実費 (年額): 120,000 円 (前期・後期で納付)
- 4) 教科書代 : 150,000 円程度 (入学時に一括納付)
- 5) その他の経費
  - (1)入学時の諸経費 10,000 円
  - (2)看護実習衣・靴 約 20,000 円 希望者購入
  - (3)学生教育災害傷害保険 3 年間約 15,000 円

## 4. 卒業後の進路状況（令和 5 年 3 月卒業生実績）

当財団の病院（青森・黒石）の他、県内外の様々な病院・施設等の分野で看護職員として活躍しています。

青森県内	一般財団法人双仁会青森厚生病院（青森市） 独立行政法人国立病院機構弘前総合医療センター（弘前市） 津軽保健生活協同組合健生病院（弘前市） 一般財団法人黎明郷弘前脳卒中リハビリテーションセンター（弘前市） つがる西北五広域連合つがる総合病院（五所川原市） 医療法人社団来蘇圓会黒石あけぼの病院（黒石市）
県外	盛岡医療生活協同組合川久保病院（岩手県） 日本赤十字社福島赤十字病院（福島県）

## 5. 奨学金及び修学資金

在学中の申請により各制度が利用できますが、利用条件・募集人員等に制限があります。希望者が多い場合は選考のうえ決定となります。

- 1) 一般財団法人双仁会看護師等修学資金制度
- 2) 日本学生支援機構奨学資金制度
- 3) 青森県看護師等修学資金制度
- 4) 日本政策金融公庫の国の教育ローン

## 推薦入試要項

	看護学生	社会人（自己推薦）	財団看護職員
出願期間	令和5年11月13日（月）～11月15日（水） ※持参の場合、受付時間9：00～20：00 ※郵送の場合、受付期間内 必着		
試験日時	令和5年12月2日（土）		
受験資格	次のすべてに該当する者 ①高等学校卒業生（学校教育法施行規則第150条により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者を含む）で、准看護師養成所を令和6年3月卒業見込みの者 ②養成所長の推薦を受けられる者 ③単願志望で合格後確実に入学できる者	次のすべてに該当する者 ①准看護師としての実務経験が3年以上（令和6年3月末日時点）の者 *最終学歴が中学校卒業の者は実務経験通算6年（72か月）が必要 ②単願志望で合格後確実に入学できる者	次のすべてに該当する者 ①一般財団法人双仁会において、3年以上看護業務に従事したか、または従事見込みであること *最終学歴が中学校卒業の者は実務経験通算6年（72か月）が必要 ②病院長の推薦を受けられる者 ③単願志望で合格後確実に入学できる者
試験科目	面接試験 ※選考は、面接と提出書類を総合して行う。		
募集人員	学則入学定員20名（一般入学を含む）		
試験場	厚生看護専門学校		
合格発表	令和5年12月8日（金） ※掲示するとともに本人と推薦者に通知する。		

### <受験手続（提出書類）> \*印：本校の指定用紙

	看護学生	社会人（自己推薦）	財団看護職員
入学願書 *	○	○	○
高等学校の卒業証明書	○	○	○
准看護師養成所の調査書	○	○	○
准看護師養成所の卒業見込証明書	○		
就業（見込み）証明書 *		○	○
准看護師免許証の写し		○	○
推薦書	○		
准看護養成所長 *			
* 病院長 *			○
志願理由書 *	○	○	○
自己紹介用紙 *	○	○	○
受験票 *	○	○	○
返信用封筒 *	○	○	○
通信用シール *	○	○	○
振込控のコピー	○	○	○

## 一般入試要項

	一般入試	一般入試（追加募集） （※定員に満たない場合実施）
出願期間	令和5年12月25日（月）～ 令和6年1月5日（金） ※持参の場合、 受付時間9：00～17：00 （土日祝日・年末年始は除く） ※郵送の場合、受付期間内 必着	令和6年2月13日（火）～ 2月15日（木） ※持参の場合、 受付時間9：00～20：00 ※郵送の場合、受付期間内 必着
試験日時	令和6年1月19日（金）	令和6年2月22日（木）
受験資格	受験資格1～3のいずれかに該当する者 1. 高等学校を卒業している准看護師（学校教育法施行規則第150条により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者を含む） 2. 高等学校衛生看護科を卒業している准看護師、または卒業見込みの者 3. 准看護師免許取得後、3年以上看護業務に従事している者 ※上記1、2は、准看護師養成所を令和6年3月卒業見込者を含む	
試験科目	①学科試験 ・人体の仕組みと働き ・看護一般  ②面接試験	①学科試験 ・人体の仕組みと働き ・看護一般  ②面接試験
	※選考は筆記試験、面接、提出書類を総合して行う。	
募集人員	学則入学定員20名（推薦入学を含む）	
試験場	厚生看護専門学校	
合格発表	令和6年2月2日（金）	令和6年2月28日（水）
	※掲示するとともに本人に通知する。	

### <受験手続（提出書類）> \*印：本校の指定用紙

	一般入試、一般入試（追加募集）		
	受験資格1	受験資格2	受験資格3
入学願書 *	○	○	○
高等学校の卒業証明書	○	○ （見込み含む）	
高等学校の調査書		○	
准看護師養成所の調査書	○		○
准看護師養成所の卒業見込証明書	○		
就業（見込み）証明書 *			○
准看護師免許証の写し	○ （卒業見込みの者 は後日提出）	○ （卒業見込みの者 は後日提出）	○
自己紹介用紙 *	○	○	○
受験票 *	○	○	○
返信用封筒 *	○	○	○
通信用シール *	○	○	○
振込控のコピー	○	○	○

# 教育課程

学校の教育理念、教育目的・目標を基盤としてカリキュラムの内容を構成しています。

教育分野	学則教育内容必修科目		単位数	時間数
基礎分野	科学的思考の基盤	生物学	1	15
		情報科学Ⅰ	1	15
		情報科学Ⅱ	1	15
		看護に生かす物理学	1	15
		論理的思考と表現法	1	15
	人間と生活・社会の理解	倫理学	1	15
		人間関係論Ⅰ	1	30
		人間関係論Ⅱ	1	15
		医療英語	1	15
		運動と健康	1	30
専門基礎分野	人体の構造と機能	解剖学	1	30
		生理学	1	30
		代謝栄養学	1	30
	疾病の成り立ちと回復の促進	病理学総論	1	30
		疾病と治療Ⅰ～Ⅵ	6	180
		感染症と微生物	1	30
	健康支援と社会保障制度	臨床薬理	1	30
		公衆衛生学	1	15
		社会保障・社会福祉	2	30
		医療と法律	1	15
専門分野	基礎看護学	看護学概論	1	30
		看護研究の基礎	1	15
		共通基本技術	1	15
		看護過程	1	30
		ヘルスアセスメント	1	15
		日常生活援助技術	1	30
		診療の補助技術	1	30
		臨床看護総論Ⅰ・Ⅱ	2	60
技術演習	1	30		

教育分野	学則教育内容必修科目		単位数	時間数
専門分野	地域・在宅看護論	家族看護論	1	30
		人々の暮らしと地域・在宅看護	1	15
		地域・在宅看護概論	1	15
		在宅看護方法論Ⅰ・Ⅱ	2	60
	成人看護学	成人看護学概論	1	15
		成人保健	1	15
		成人臨床看護Ⅰ～Ⅳ	4	105
	老年看護学	老年看護学概論	1	15
		老年保健	1	15
		老年臨床看護Ⅰ・Ⅱ	2	45
	小児看護学	小児看護学概論	1	15
		小児保健	1	15
		小児臨床看護Ⅰ・Ⅱ	2	45
	母性看護学	母性看護学概論	1	15
		母性保健	1	15
		母性臨床看護Ⅰ～Ⅲ	3	60
	精神看護学	精神看護学概論	1	15
		精神保健	1	30
		精神臨床看護Ⅰ・Ⅱ	2	30
	看護の統合と実践	看護管理	1	15
		救急・災害看護	1	15
		医療安全と看護	1	15
		看護の統合	1	15
	臨地実習	基礎看護学実習	2	90
		地域・在宅看護論実習	2	90
		成人看護学実習	2	90
老年看護学実習		2	90	
小児看護学実習		2	90	
母性看護学実習		2	90	
精神看護学実習		2	90	
看護統合実習		2	90	
卒業時必修取得単位数			84	

## 【受験料について】

### ○ 受験料 10,000 円

(1) 受験料は、願書締め切り日までに次の口座へお振込ください。振込人の名義は必ず「受験者氏名」にしてください。

<振込先>

銀行名	みちのく銀行 黒石内町支店 (店番 412)
□座番号	普通預金 9611517
□座名義	いっばんざいだんほうじんそうじんかいこうせいがんごせんもんがっこう 一般財団法人双仁会厚生看護専門学校 かんごがっか がっこうちょう たぶちひろこ 看護学科 学校長 田淵博子

(2) 振込控のコピーは、入学願書裏面にのり付けしてください。

(3) 振込控の原本は領収書となりますので、大切に保管しておいてください。

(4) 受験料の返還は、いかなる場合も認めていません。

## 【願書記入上の諸注意について】

\*すべての書類の返還は、いかなる場合も認めていません。

\*すべての書類は黒のインク（ボールペン可）を使用し楷書で丁寧に記入してください。

### ○ 入学願書

(1) \*印の箇所は記入しないでください。

(2) 写真は正面上半身・脱帽で明瞭なもので、願書提出3か月以内に撮影したもので、裏面に氏名を記入してから貼り付けてください。

(3) 願書の氏名は、必ず戸籍に使用されている文字を使用してください。

(4) 学歴・職歴には該当するものすべてを記入してください。欄が不足の場合は裏面を利用してください。

(5) 連絡先は、確実に連絡の取れるものとしてください(携帯電話を追加記入)。

### ○ 調査書

(1) 「調査書」は成績を証明するものの他、出欠席、行動・性格、特別活動等の記録のあるものとしてします。

(2) 「調査書」を発行していない場合、「成績証明書」と「内申書」を提出してください。

(3) 成績証明書及び調査書は、開封されているものは無効となります。

(4) 証明書等の発行は願書提出3か月以内のものを提出してください。

### ○ 就業証明書及び准看護師免許証

(1) 准看護師として実際に就業した期間を記入してください。

(2) 勤務箇所が複数の場合は用紙をコピーし使用してください。施設毎の証明が必要です。

(3) 願書提出時に証明期間が通算3年(36か月)又は6年(72か月)に満たなかった者は、令和6年3月31日付けで再提出していただきます。

(4) 准看護師免許証の写しは、卒業見込みの方は不要です。合格後に改めて提出していただきます。裏面がある場合は、裏面もコピーしてください。

### ○ 受験票及び返信用封筒(切手貼付)・通信用シール

(1) 受験票には氏名・フリガナを楷書で明確に記載してください。

(2) 緑色封筒は受験票送信のために使用します。封筒に郵便番号・住所・氏名を記入してください。(切手貼付不要)

(3) 通信用シールは書類等の郵送に使用しますので、郵便番号・住所・氏名を記載してください。

(4) 受験票は、願書締め切り後に送付します。試験3日前になっても届かない場合は問い合わせしてください。



## ○ その他

- (1) 書類記入の不備及び書類不足があった場合は願書を受理できません。
- (2) 願書提出・郵送の場合は、封書面に必ず「**看護学科**」と記載してください。
- (3) 推薦入学試験を受験した者が一般入学試験を受験する場合は、改めて一般入学試験の出願手続きをしてください。

## 【入学案内・願書等請求方法】

(1) 窓 口：直接おいでください。

(2) 郵送希望：郵便番号、住所、氏名、電話番号、「推薦入試」「一般入試」の別を明記して申し込みください。

①メールフォーム・QRコードから申し込む場合

当校のホームページ <http://soujinkai-kousei.jp/kango/>

または QR コードからアクセスし、必要事項をご記入後メール送信してください。



②封書、FAX、はがきで申し込む場合

\*注意：准看護学科も併設してありますので、「**看護学科願書希望**」と明記してください。

———申し込み・問い合わせ先———

〒036-0351 青森県黒石市大字黒石字建石9-1  
一般財団法人双仁会厚生看護専門学校  
看護専門課程 看護学科 入試係

学校 TEL : 0172 (53) 6060

学校 FAX : 0172 (53) 6884